

講義名：国際政治史　＜春集＞ 担当教員名：塚田　鉄也		ナンバリングコード：0 [redacted]	
研究室：聖アンデレ館8階810号室		オフィスアワー：月曜3限	
		メールアドレス：	
授業形態			
『講義』			
講義・演習概要			
国際社会はしばしば、国内社会と比べて変化に乏しいといわれます。実際、近代になってヨーロッパで形成された国際政治の基本的な枠組みは、現在もその特徴の多くを留めています。しかし他方では、特に20世紀半ば以降、そうした伝統的な国際政治の枠組みにはおさまらない様々な変化も生じています。本講義では、こうした国際社会の持続と変化に注目しながら、近代以降の国際政治の歴史を考察していきます。			
学習目標			
①国際政治がどのような基本的特徴を有しているのかを理解する ②そうした基本的特徴が、どのように形成され、どのように持続・変化してきたかを理解する			
講義・演習計画			
【第1回】国際政治史を学ぶ意義	【第16回】パリ講和会議		
【第2回】国際政治の基本構造	【第17回】ロシア革命		
【第3回】国際政治の理論	【第18回】1920年代の国際関係		
【第4回】16世紀のヨーロッパ	【第19回】1930年代の国際関係		
【第5回】三十年戦争とウェストファリア体制	【第20回】第二次世界大戦		
【第6回】勢力均衡の時代①：同盟の論理	【第21回】戦後秩序の模索		
【第7回】勢力均衡の時代②：小国の運命	【第22回】冷戦時代①：起源		
【第8回】革命の時代	【第23回】冷戦時代②：展開		
【第9回】ウィーン体制の形成と展開	【第24回】冷戦時代③：終結		
【第10回】パクス・ブリタニカ	【第25回】パクス・アメリカーナ		
【第11回】新たな勢力の登場①：ドイツ	【第26回】ヨーロッパ統合の歴史		
【第12回】新たな勢力の登場②：アメリカ、イタリア、日本	【第27回】脱植民地化の展開		
【第13回】帝国主義の時代①：帝国主義の諸相	【第28回】冷戦後の国際関係		
【第14回】帝国主義の時代②：大国間関係	【第29回】21世紀の国際関係		
【第15回】第一次世界大戦	【第30回】まとめ		
成績評価の方法			
試験	100%	レポート	
出席			
コメント			
テキスト			
著書		タイトル	
ISBN		出版社	
教科書購入区分	選択なし	備考	
著書		タイトル	
ISBN		出版社	
教科書購入区分	選択なし	備考	
著書		タイトル	
ISBN		出版社	
教科書購入区分	選択なし	備考	
参考文献			
全体に関連するものは初回の授業で、個々のテーマに関連するものは各回の授業で紹介しします。			
事前および事後学習の指示（事前学習 60 時間 ・事後学習 60 時間）			
国際政治史を理解するには、世界史の知識が不可欠です。高校で世界史を履修していない場合は、簡単な入門書等（初回の授業で紹介）を授業と並行して読み進めてください。			
その他備考（担当教員用）			
キーワード			
備考（管理者用）			